

富士フイルムメディカル株式会社 御中

Webシステム導入案件

はじめに

- * 現在の管理状況
- * Webシステム導入における目的・メリット(1)
- * Webシステム導入における目的・メリット(2)
- * Webシステムの主な機能、工数
- * 現状の運用・管理の流れ
- * Webシステム導入後の運用・管理の流れ
- * まとめ

現在の管理状況

- * JTPでExcelを用い管理を行い、1日の終わりにメールで報告。
- * 各担当者から、デモ機・代替機の空き状況をJTPに確認し、予定を決定、出荷要求書を作成・提出する。
- * デモ機・代替機の稼働率は、稼働率調査をJTPへ依頼し行う。
(2～3週間程度)
- * JTP管理者がExcel表を元に、貸出予定期間を過ぎた製品について、警告のメールを送信する。
- * デモ機の貸出確認書のサインは、ブランクの貸出確認書を各製品ごとに同封して、現地で製品情報を記載し、サインを貰う。

主な機能(仮)

- * デモ機:一覧表示
- * デモ機:スケジュール編集
- * デモ機:カレンダー
- * デモ機:管理機器の編集(追加・更新・削除・一括編集)
- * 代替機:一覧表示
- * 代替機:スケジュール編集
- * 代替機:カレンダー
- * 代替機:管理機器の編集(追加・更新・削除・一括編集)
- * 管理:ユーザー管理
- * スマートフォン用のページ

概算工数(仮)

- * 仕様決め： 2週間
項目数 × 1日 = 2週間
- * 開発： 5週間
項目数 × 2.5日 = 5週間
- * 資料作成等： 2週間
項目数 × 1日 = 2週間
- * 工数合計： 9週間

Webシステム導入の目的・メリット(1)

メリット

デモ機・代替機の共有管理により、最新情報の確認・更新が可能。

期限を超過した製品を警告し、一覧表示を行い、漏れをなくす。

最新の稼働率を即座に確認可能。

デモ機の出荷要求書、貸出確認書の自動生成。

目的

管理の徹底

作業の効率化

コスト削減



Webシステム導入の目的・メリット(2)

JTP 管理時間短縮による管理費用の削減

想定される主な管理時間の削減項目

- ・四半期毎の棚卸
- ・スケジュール確認等の電話・メール対応の軽減
- ・期限間近、期限切れ管理の簡易化
- ・稼働率のデータ集計、etc...

(約20時間/月 を見込み)

■管理費 3,000／1時間

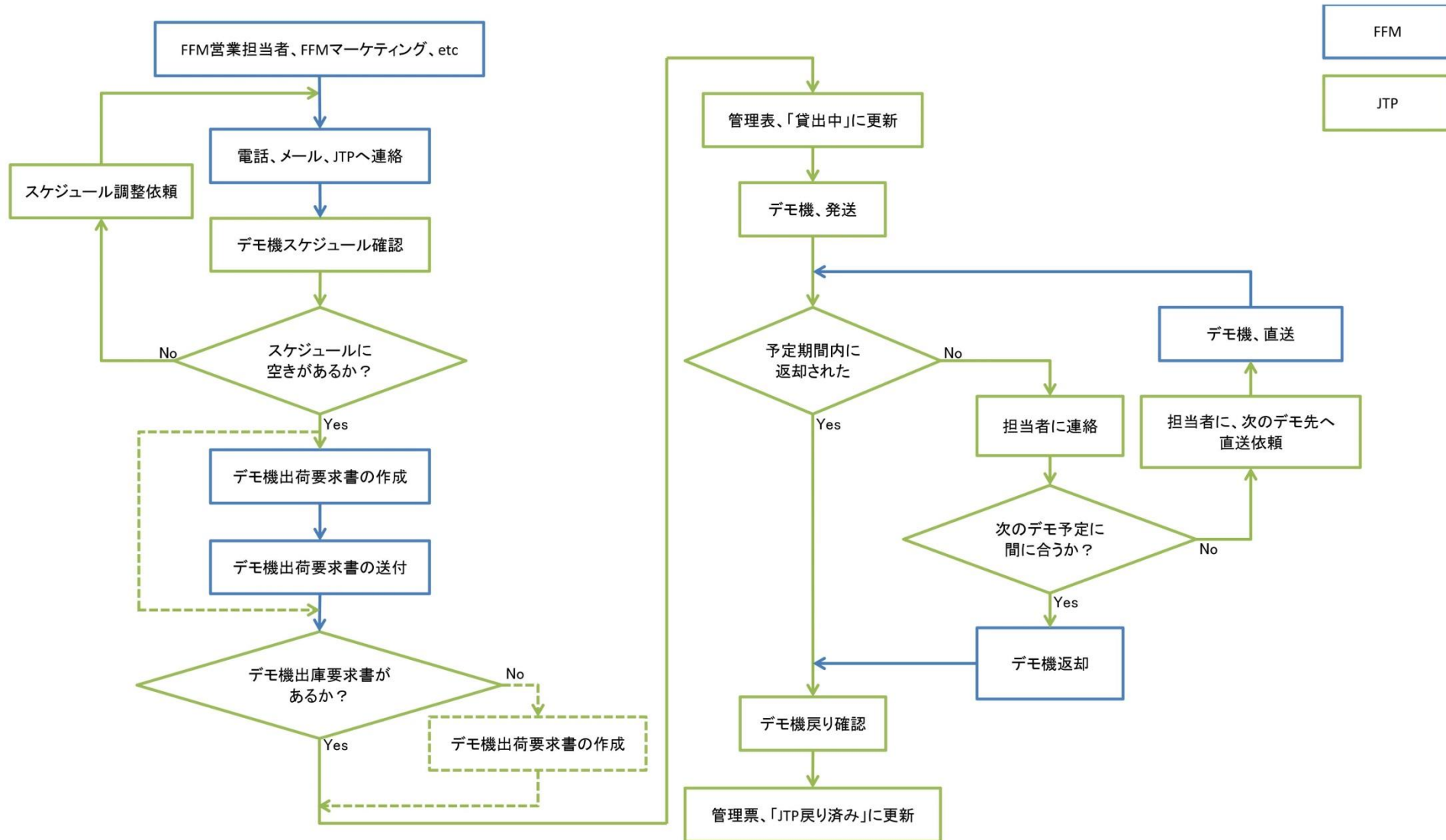
■削減コスト(見込み)

月： $3,000 \times 20\text{時間} = \text{¥}60,000$

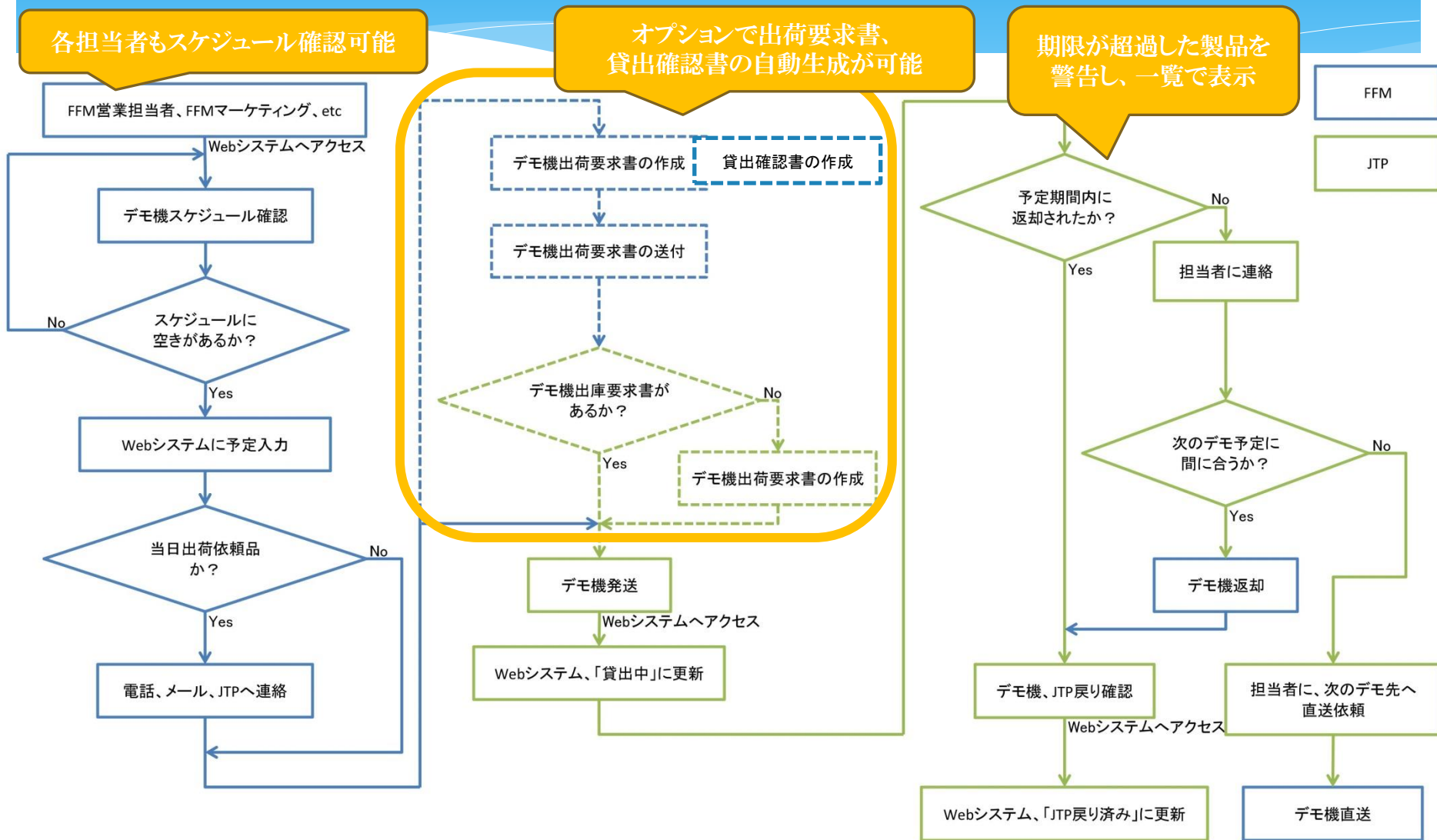
年： $60,000 \times 12\text{ヵ月} = \text{¥}720,000$

年間で、約70万円近くのコストを削減！

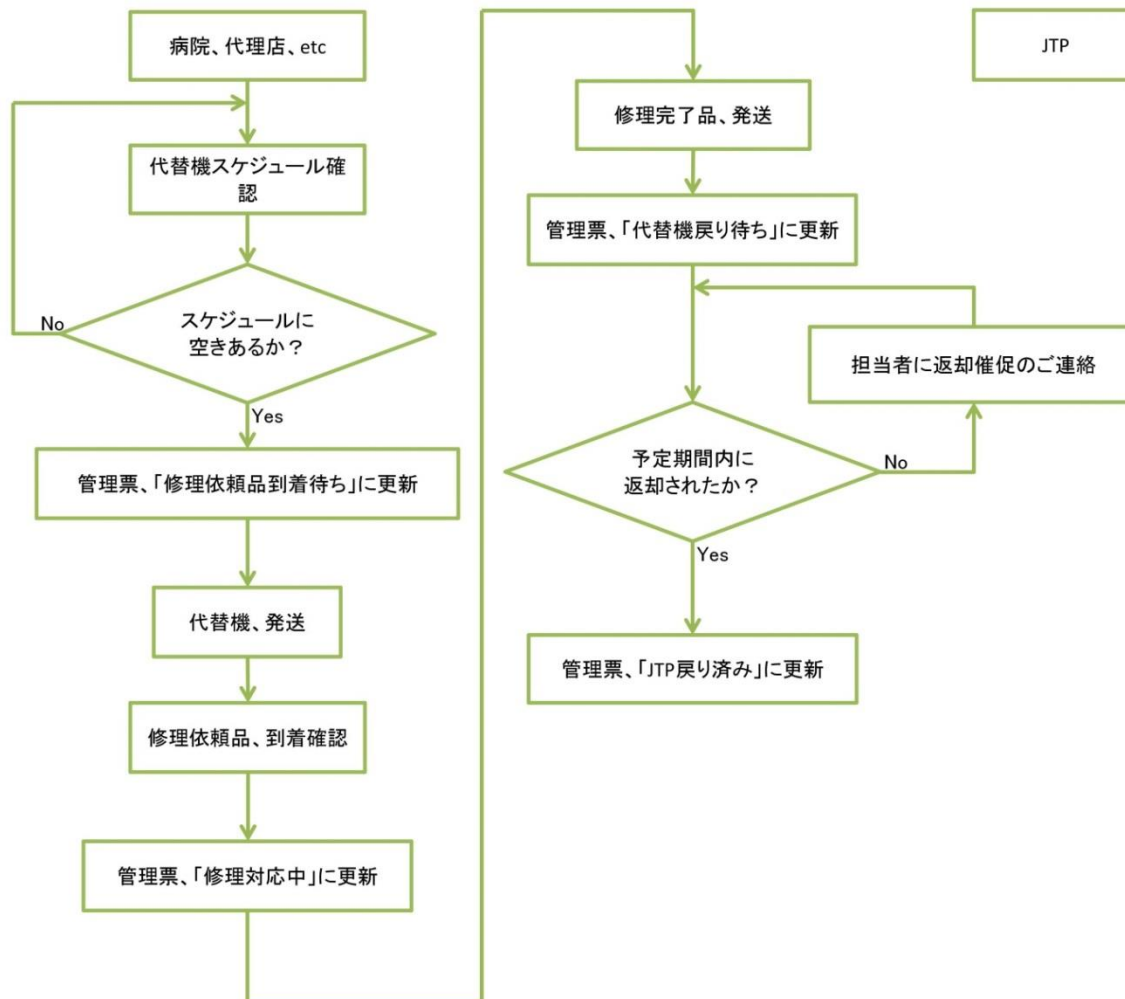
【現行環境】デモ機の運用・管理の流れ図



【Webシステム導入後】デモ機の運用・管理の流れ図



代替機の運用・管理の流れ図



まとめ

- * Webシステム導入により、デモ機・代替機を共有で管理し、最新情報を確認、更新が可能になる。また、期限超過した製品の警告し、一覧表示させ、漏れをなくす。
- * デモ機・代替機の最新の稼働率を即座に確認できる。
- * デモ機の出荷要求書、貸出確認書を自動生成し、作成・提出の作業が軽減される。
- * 管理時間短縮によりコスト削減(年間70万)の見通し。